

やまゆり

学校だより

令和7年月3日
25号

学校長 杉本賢二

校訓 「和の心」
学校教育目標 「社会に貢献しながら自立する生徒の育成」一気づき・考え・実行するー
校内研究重点 「WEBQUを活用し、学級の安定と活性化を図る」

学校教育目標重点 「確かな学力の育成」

期末テストからの学びを今後にかす

6月29日(木)・30日(金)に期末テストが行われました。

勉強への意識を高め、計画的な学習をするために全校での「合同朝の会・帰りの会」でも取り組みながら準備してきました。

先生方から、「勉強を頑張るという意識で、丁寧な字で一生懸命テストに取り組んだことが答案用紙からも伝わってくる」という声もありました。

期末テストは、入試や到達度テストと違い範囲が狭いのが特徴です。また、最近勉強した内容がテストに出るという特徴もあります。このようなテストでは、「自分なりの勉強の方法により、成果を出せているかどうか」を確認することが重要

結果が出ている教科を分析し、どこがどのように良かったのかを記録し、次の学習にかすことが大切です。

また、もし結果が思うように出なかった教科があったとしても、そこから学ぶことも重要です。「学習」という言葉は、学校では授業や家庭学習の意味で使われますが、研究の世界では、「行動変容がある」ことを学習と呼びます。上手いかなかった原因を突き止め、その経験を生かして今後の自分の学習にかすのです。テスト後の振り返りを生かし、7月5日の到達度テストや8月の休み明けテスト等に生かしてください。

学力保障に重要なこと

- 1 心身の健康を第一に、衣・食・住・家族愛・相談等の基本的な生活の充実が大切です。
- 2 結果や兄弟との比較ではなく、出来ていることに着眼し、評価して励ますことが大切です。
- 3 ①学習意欲、②学習の仕方、③目標と現状の「自己調整力」が結果につながります。

学校教育目標重点 「居心地良く、やる気のある集団づくり」

「合同朝の会・帰りの会」で主体性・協働性を向上させる努力をしています

全校生徒28名の小規模校での主体性や協働性を向上させ、高校進学後も活躍できる人材育成をしています。同級生からは学べないことを他学年の生徒から学び、学校生活でのルールを定着し、主体性や集団の活性度を向上させようとする取り組みです。

今日は、2年生の学年職員や生徒会の役員が担当しました。今までの成果と反省を生かし、少しずつ内容の濃い集会が出来るようになっていきます。

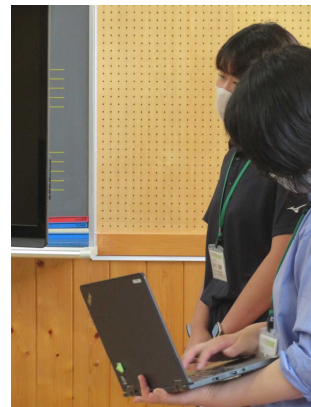
整然と集合し開会できる力



司会の脩大さん



体調の悪い生徒へICT活用



今回は、7月に入り各自の今後の目標について意見交流 1年生の積極発言 ^{はるま}陽万さん



1年 優さんの発言 会長の今週の重点説明・協力する千莉さん 三浦先生・中山先生の話

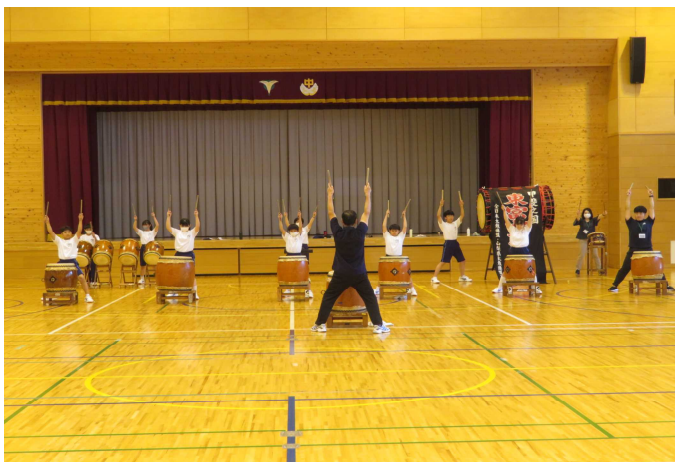


学校教育目標重点 「居心地良く、やる気のある集団づくり」・「地域連携」

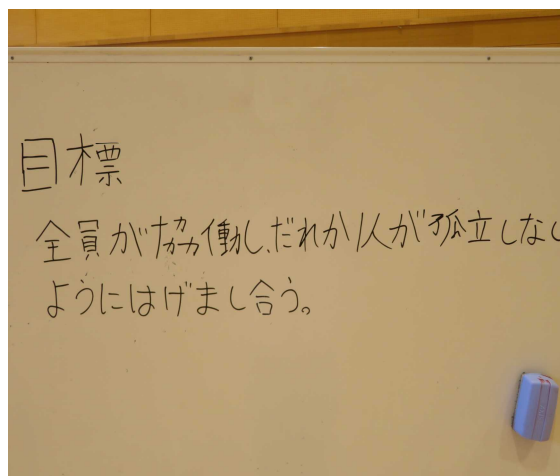
「伝統文化を受け継ぎ、地域連携で協働できる生徒を育成」しています

総合的な学習の時間を活用し、東富士七里太鼓保存会の佐藤^{てるお}光男さんに、各学年で太鼓の指導を受けています。今日は、3・4校時に1年生が演奏しました。道志村の伝統文化を受け継ぎ、心を合わせて協働できる生徒を育成しています。また、学年職員も参加し、自分たちの演奏を創り出そうと努力しています。

1年生全員で創り上げる太鼓演奏



協働することを目標に活動



組谷先生・鈴木先生も一緒に演奏



リズムに合わせ心を一つに努力する生徒



表面的な付き合いではなく、高いレベルの活動で「本音の感情交流」を通してつながる友人関係



学校教育重点目標 「連携教育の推進」

学校教育の充実のために各機関や団体と連携をしています

本校では、学校教育の充実のために地域や各機関・団体と連携して教育実践をしています。いじめ・不登校・学力の向上・働き方改革・部活動の地域移行・ICT活用等、教育に求められる要求は年々高く、そして範囲が広がっています。小規模校とは言え、本校の教職員の努力だけでは課題の改善は難しいのが実情です。より良い連携教育によって、よりよい指導を実現していきたいと思います。

最近の連携状況についてお知らせ致します

1 早稲田大学の河村研究室(専門家)との連携 4月21日(金)・6月26日(月)

理論だけでなく各学年の学習指導を参観し、各学年ごとに1時間指導・相談で学習している



2 小中運営委員会 毎月1回実施 6月は15日(木)

参加者 教育長・教育課長・中学校長・教頭・小学校長・教頭の6名で実施

- ・県や教育委員会の方針・施策の説明・小中の具体的な教職員・生徒の状況への報告・指導
- ・この会議で、小中連携についても細かく協議している。

3 保・小・中連絡会議 6月26日(月)実施 次回2月5日予定

参加者

教育長・教育課長・教委学校担当・住民健康課長・保健師・保育所長・小学校長・教頭・中学校長・教頭 以上10名

・教育委員会の方針・事業説明・各担当より説明・対応等の協議 連携すべき事の確認等

4 中高連絡会議 (都留興譲館高校との連絡会議) 6月21日(水)

- ・今年度から道志中学校も参加させていただいている。昨年度本校から要望して実現した。

5 学校運営協議会 第1回設置推進委員会 6月30日(金) 設置推進委員10名・事務局

- ・委嘱状交付・役員の決定・学校運営協議会概要説明・今後のスケジュール等

6 県内他校と校内研究の連携・協働学習で他大学連携 早大・慶大・横国大・日大・会津大等

